

請 願 書

【件名】 津幡町の将来を担う子供たちのために(仮称)ポートピア津幡建設計画の白紙撤回を求める請願

【要旨】 見通しのたたない世の中であって、確実に期待できることは若者の存在である。津幡町を愛する子供たちを一人でも多く残すために、(仮称)ポートピア津幡の建設計画を白紙撤回すべきである。

【理由】 津幡町の小中学生の中から津幡町の将来を担う議員が生まれることは多くの町民の期待するところであり、当然のことと理解できる。一方、現在の津幡町議員の皆さまは、40年後も現役で議員を続けているとは誰も考えていないであろう。政権交代が起こる現在、見通しのたたない日本において、もっとも確実に期待できることは、将来の日本を担う若者の存在である。地方の津幡町が津幡町で生き残るためにも若者に大人が迷惑をかける時ではない。歴史ある津幡町の良さをもう一度考え直して欲しい。多くの知恵を出し合えばギャンブルに頼らずとも収入の期待できるプロジェクトはいくらでも立ち上がるはずである。ポートピア建設による環境破壊、二酸化炭素増加、経済効果の減少はシミュレーションするまでもなく、得られるものは何もない。小さな勇気で十分である。津幡町町長が交代する前に、(仮称)ポートピア津幡の建設計画を白紙撤回すべきである。将来にわたって、津幡町を愛する子供たちを一人でも多く残すためにも安易に逃げてはいけない。現実を冷静に判断し、ぐらついた津幡町をもう一度、安定した町政に舵取りするために真摯な判断のもと、本請願を受け止めてくれることを望む。

以上、地方自治法第124条の規定によって請願します。

2010年2月18日

津幡町議会議長 谷口 正一 様

請願団体 石川工業高等専門学校有志による
津幡町のイメージアップを推進する会

代表 山田 健二 印

紹介議員 津幡町議会議員 前田 幸子
中村 一子